



令和2年11月6日

各 位

会社名 三重交通グループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 原 恭
(コード番号：3232 東証一部、名証一部)
問合せ先 企画室部長 小泉 智義
(TEL 059-213-0357)

令和3年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和2年8月5日に公表した「令和3年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました令和3年3月期(令和2年4月1日～令和3年3月31日)の通期連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正について

令和3年3月期通期連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	83,000	△1,850	△700	△1,000	△10.05
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	103,926	5,918	5,874	3,760	37.89

2. 修正の理由

令和3年3月期の通期連結業績予想について、新型コロナウイルス感染症の影響により未定としておりましたが、現時点における情報を元に算定しました。

業績予想の算定にあたり、当該感染症は当期中に収束しないものの、再度の感染拡大やそれに伴う緊急事態宣言等の発出、施設・店舗の休業、移動制限等がないことを前提としております。営業収益は、レジャー需要や個人消費の増加とともに緩やかに回復する想定ですが、第2四半期連結累計期間における外出自粛や休業等が大きく影響し前期比で大幅な減収となる、830億円の見込みです。また、経費削減等の収支改善策も継続しておりますが、著しい営業収益の減少に伴い、営業損失18億50百万円、経常損失7億円、親会社株主に帰属する当期純損失10億円を見込んでおります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によってこれらの予想と異なる可能性があります。

以 上